

歩道標準舗装復旧構成図(普通車対象)

アスファルト舗装

一般部

密粒度アスコン	t= 3cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 10cm

乗り入れ部(切り下げ部)

密粒度アスコン	t= 5cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 15cm

コンクリート舗装

一般部

生コン18-8-25	t= 7cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 10cm

乗り入れ部(切り下げ部)

生コン18-8-25	t= 10cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 15cm

インターロッキング舗装

一般部

インターロッキング	t= 6cm
砂	t= 3cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 10cm

乗り入れ部(切り下げ部)

インターロッキング	t= 8cm
砂	t= 3cm
再生クラッシャーランRC-40	t= 15cm

- ※ 店舗等大型車の乗り入れ部の構造等については、路盤上にコンクリートまたはアスファルトを10cm追加することを基本とする。
- ※ 舗装仮復旧から本復旧までは、2ヶ月以上の期間をあけること。(※道路管理者との協議により本復旧までの期間を省くことができます場合があります。)
- ※ 本復旧の範囲は、標準影響幅50cmを取り**全幅復旧**することを基準とするが、道路管理者立会いのうえ指示を受けること。
- ※ これによりがたい場合は、道路管理者の指示による。